

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	58	男性の生き方を考える講座の開催	管理番号	58-1
------	----	-----------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	男女共同参画社会の実現は、女性のためだけでなく男性にとっても重要であり、男性がより暮らしやすくなるものであるから、男性自身の男性に関する固定的役割分担意識の解消を図るとともに、働き方の見直しにより、男性の地域・家庭生活への参画をすすめる必要がある。									
数値目標	男性のライフセミナーの開催数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
	—	2回	(2回) 3回	(3回) 3回	(3回)	(3回)	(3回)	(3回)	年3回	
実施計画及び実績										
実施計画	・男性が参加しやすいテーマのセミナーや講演会や職員研修会を実施する。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男女共同参画社会の実現は、女性のためだけでなく男性にとっても重要であり、男性がより暮らしやすくなるものであるから、男性自身の男性に関する固定的役割分担意識の解消を図るとともに、働き方の見直しにより、男性の地域・家庭生活への参画をすすめる必要がある。									
計画・実績	実施計画	・男性が参加しやすいテーマのセミナーや講演会、職員研修会を実施する。								
	実績	・男女共同参画セミナー『わたしのエンディングノートづくり』を開催した。 ・市管理職職員を対象としたワーク・ライフ・バランスに関する研修会を実施した。 ・研究会の中で、ワーク・ライフ・バランスをテーマに研修した。								
担当課評価	事業成果	男性の意識改革への取り組みとして、男性が興味をもてるようなセミナーを開催できた。ワーク・ライフ・バランスに関する研修会では、管理職のほとんどを占める男性職員に働き方を見直す機会を提供できた。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後も市役所内も含め、生き方・働き方を考える場を提供できるよう取り組む必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	59	男性へのジェンダーチェックの実施	管理番号	59-1
------	----	------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	○			
課題	より多くの機会を捉えてジェンダーチェックを実施し、男性自身の性別役割分担意識の解消を図ることが必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	・性別役割分担意識に気づくためのジェンダーチェックを男女共同参画研修等で実施する。								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	より多くの機会を捉えてジェンダーチェックを実施し、男性自身の性別役割分担意識の解消を図ることが必要である。								
計画・実績	実施計画	・性別役割分担意識に気づくためのジェンダーチェックを男女共同参画研修等で実施する。							
	実績	・さぬき福祉専門学校への出前講座の中でジェンダーチェックを実施した。 ・丸亀市男女共同参画職員・教職員研修の中で、ジェンダーチェックを実施した。							
担当課評価	事業成果	職員研修や講座の中にジェンダーチェックを取り入れることで、根強く残る性別役割分担意識に気づく機会となった。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今後も機会を捉えてより多くの人にジェンダーチェックを行うよう努める必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	60	男性による家事	管理番号	60-1
-----	----	---------	------	------

担当部課	健康福祉部 健康課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	○		

課題	家事分担のうち「食事の支度は妻が担っている」と答えた人は約80%との男女共同参画に関する市民アンケート結果がある。男性に料理の実技習得や栄養に関する知識を深める必要がある。								
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	病態別栄養教室(生活習慣病対策の栄養教室)の男性の参加割合 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
		0.0%	20.8%	(20.0%) 13.0%	(20.0%) 17.4%	(20.0%)	(20.0%)	(20.0%)	20.0%

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・男性、特に熟年者を対象とした料理教室の実施 ・男性でも手軽にできるレシピの紹介 ・男性料理教室の開催、バランス食講習に男性の参加を呼びかける 								
------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

実績									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	家事分担のうち「食事の支度は妻が担っている」と答えた人は約80%との男女共同参画に関する市民アンケート結果がある。男性に料理の実技習得や栄養に関する知識を深める必要がある。								
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・男性、特に熟年者を対象とした料理教室の実施 ・男性でも手軽にできるレシピの紹介 ・男性料理教室の開催、バランス食講習に男性の参加を呼びかける 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスプラン食事グループによるチラシの配布(お城まつり・各行事等) ・熟年者を対象とした男性料理教室を2回開催、9名参加 ・食生活改善推進員が実施する男性料理教室を10回開催、107名参加 ・バランス食講習の男性参加者240名にレシピ配布 							

担当課評価	事業成果	男性料理教室の参加者は誰もが楽しそうに料理を作っている様子が伺える。レシピ配布により食事への関心が高まり、男性でも作れる料理について知識が深まったと思われる。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	さらなる啓発と、男性の料理教室等の参加者の増加を図りたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	61	男性による育児★	管理番号	61-1
-----	----	----------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		教育部 図書館	●	●	●	○			
課題	図書館に親子で来館しても、お母さんが連れてくることが多い。父親も一緒に読み聞かせを行ったり、育児に係われる環境づくりを図る必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・お父さんのための読み聞かせ講座を開催する。 ・お父さんとふれあえる科学あそびを開催する。 								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	図書館に親子で来館しても、お母さんが連れてくることが多い。父親も一緒に読み聞かせを行ったり、育児に係われる環境づくりを図る必要がある。								
計画・実績	実施計画	・お父さんのための読み聞かせ講座を開催する。							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・お父さんのための読み聞かせ講座 3/16(日)午後1時半～ 講師：諸石正宣さん(土庄町立中央図書館友の会 代表)参加者13人(男性8人:女性5人) 							
担当課評価	事業成果	父親を対象とした行事を行うことで、父親が子どもへの読み聞かせに関する方法や実践を学ぶ機会を提供できた。子どもと一緒に読み聞かせを楽しむことにより、子どもと父親との楽しいふれあいの時間がもてた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	これからも父親をターゲットにした行事を実施し、男性が子どもと係わりあえるような行事を継続し、市民に広く浸透させていきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	61	男性による育児	管理番号	61-2
------	----	---------	------	------

担当部課	健康福祉部 健康課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	男性による育児の参加が少ないことが課題となっている。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 父親の育児意識の啓発のため、お父さんが子どもの成長の節目を記録し、また、妊娠中のお母さんのためにお父さんがお手伝いできること、思いを記入できる『お父さんの子育てメモリー』を配付する。 赤ちゃんを迎える教室(2回目)への父親の参加増 (H25平均19名→H26目標20名) 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男性による育児の参加が少ないことが課題となっている。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 父親の育児意識の啓発のため、父子健康手帳の配付 赤ちゃんを迎える教室への父親の参加増(H24年度: 1回あたりの父親参加者平均7名) 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 父親の育児意識の啓発のため、父子健康手帳の配付 赤ちゃんを迎える教室への父親の参加増(H25年度の平均父親参加者数 10名) 								
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> 98%以上に父子手帳を交付し、啓発を行った。 赤ちゃんを迎える教室には、一年を通じ平均10名の父親の参加があり、前年度より増加した。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	赤ちゃんを迎える教室は、2回コースでの実施であるが、主に2回目に父親の参加を案内している。2回目の父親参加者の増を目指す。(H25平均19名→H26目標20名)								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	62	男性による介護・看護・介助*	管理番号	62-1
------	----	----------------	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●	○		

課題	介護を担う男性の割合が3割を超えるなか、男性が介護等に対する知識や技術を習得できるよう支援する必要がある。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	・認知症家族交流会において、男性の認知症介護経験者による講話と座談会を行う。							
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	介護を担う男性の割合が3割を超えるなか、男性が介護等に対する知識や技術を習得できるよう支援する必要がある。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	・認知症家族交流会において、男性の認知症介護経験者による講話と座談会を行う。					
	実績	・認知症家族交流会を開催し、初回には男性の介護経験者の講話を行った。					

担当課評価	事業成果	認知症家族交流会には、男性の参加者もあり男性介護経験者の講話を興味深く聞いており、男女双方の視点から介護に関する情報提供ができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	男性の参加者は増加傾向にはあるが、交流会参加における男性の参加者は、1～2割であることから男性介護者の実態把握及び男性の介護に関する関心を高めるアプローチが必要である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	63	自殺予防対策	管理番号	63-1
------	----	--------	------	------

担当部課	健康福祉部 健康課		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	自殺は交通事故死よりも多い。特に男性は自殺死亡者の8割を占め、50歳代60歳代が多い。女性では30歳代80歳代が多い。うつ病等心の問題に関する正しい知識の普及啓発に努める必要がある。									
数値目標	こころの健康相談設置回数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		年12回	年16回	(年16回) 年16回	(年24回) 年12回	(年24回)	(年24回)	(年24回)	年24回	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> こころの健康に関する講演会の実施。 うつに関するチラシ・パンフレットの配布。ホームページ等による情報発信。 心の健康相談実施。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	自殺は交通事故死よりも多い。特に男性は自殺死亡者の8割を占め、50歳代60歳代が多い。女性では30歳代80歳代が多い。うつ病等心の問題に関する正しい知識の普及啓発に努める必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> こころの健康に関する講演会の実施。 うつに関するチラシ・パンフレットの配布。ホームページ等による情報発信。 心の健康相談実施。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 9/28「こころよいコミュニケーション術」講習会を臨床心理士により実施(100名参加)。同時に市内の相談できる医療機関を紹介した。 こころの健康相談12回実施(29名参加)。 こころの相談場所一覧・ストレスチェックのチラシを11月に全戸配布。 うつ病の啓発チラシを市内中学生3200名余に配布。 								
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> 講演会の男性の参加が少ないので、自殺予防のために、家庭や職場等でのコミュニケーションを円滑にする講演会を開催した。 中学校を通じて、うつ病に対する啓発パンフレットを配布し、家庭でこころの健康について話す機会を促した。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	<ul style="list-style-type: none"> 講演会や健やかまるがめ21フェスタに働く世代の男性の参加が少なかった。日曜日など休日の開催や周囲の人の研修も考えていきたい。 企業と連携し、メンタルヘルスの啓発をする他、広く市民に向けて地道に啓発を続ける。 								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	65	母子家庭への支援	管理番号	65-1
-----	----	----------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		●	●	●	○				
課題	母子世帯の生活基盤の安定を図るため、母子世帯向けの市営住宅の確保が必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	母子世帯向けの住戸の確保に努める。 (年3回定期募集の際、空き状況に応じ、母子世帯を優先して募集する住宅を確保)								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	母子世帯への住居の提供と生活基盤の安定を図る上において、母子向け住宅の確保が必要である。								
計画・実績	実施計画	母子対応としての住戸確保に努める。 (年3回定期募集の際、空き状況に応じて母子向け住宅を提供)							
	実績	母子対応としての住戸確保に努めた。 (H25年度:希望数32件、提供数6件)							
担当課評価	事業成果	母子対応としての住戸確保に努めた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	住戸の提供機会を多く図れるよう、今後とも住宅の確保に努めたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	65	母子家庭への支援	管理番号	65-2
------	----	----------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		子ども未来部 子育て支援課			●	○			
課題	不安定な雇用が増加している中、母子家庭で就労しながら子育てを行っていくには保育事情や経済面において、負担がかなり大きい為、両立しにくい。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	母子家庭において、仕事と子育ての両立が出来るよう育児負担の軽減を図り、心身ともに母子家庭へのサポートを行う。「ひとり親家庭等子育て支援事業」の利用を促すように、効果的な周知を図り、ひとり親の育児支援に努める。								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	不安定な雇用が増加している中、母子家庭で就労しながら子育てを行っていくには保育事情や経済面において、負担がかなり大きい為、両立しにくい。								
計画・実績	実施計画	母子家庭において、仕事と子育ての両立が出来るよう育児負担の軽減を図り、心身ともに母子家庭へのサポートを行う。							
	実績	平成25年度新規事業として、「ひとり親家庭等子育て支援事業」を開始した。就労支援及び育児負担の軽減を図るため、ファミリー・サポート・センター事業、病児・病後児保育事業、保育所一時預かり事業を利用した際の利用料の半額を助成した。							
担当課評価	事業成果	当初の見込みより利用する人が少なく、また、利用者が特定の人になっている。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	周知方法や対象事業などを見直す必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	66	父子家庭への支援	管理番号	66-1
------	----	----------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
		こども未来部 子育て支援課			●	○		
課題	父子家庭で就労しながら子育てをしていくには保育事情や経済面において、負担がかなり大きい為、両立しにくい。							
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績								
実施計画	父子家庭において、仕事と子育ての両立が出来るよう育児負担の軽減を図り、心身ともに父子家庭へのサポートを行う。「ひとり親家庭等子育て支援事業」の利用を促すように、効果的な周知を図り、ひとり親の育児支援に努める。							
実績								
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点							

前年度の計画・担当課評価等								
課題	父子家庭で就労しながら子育てをしていくには保育事情や経済面において、負担がかなり大きい為、両立しにくい。							
計画・実績	実施計画	父子家庭において、仕事と子育ての両立が出来るよう育児負担の軽減を図り、心身ともに父子家庭へのサポートを行う。						
	実績	平成25年度新規事業として、「ひとり親家庭等子育て支援事業」を開始した。就労支援及び育児負担の軽減を図るため、ファミリー・サポート・センター事業、病児・病後児保育事業、保育所一時預かり事業を利用した際の利用料の半額を助成することになっている。						
担当課評価	事業成果	父子家庭の利用なし。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	周知方法や対象事業などを見直す必要がある。						

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	67	二一ト・引きこもりなど若者への支援	管理番号	67-1
------	----	-------------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	⇒			
課題	昨今の厳しい経済状況や二一ト・引きこもりの問題等、若年層の雇用機会や自立支援を実施する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
	実施計画及び実績								
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	昨今の厳しい経済状況や二一ト・引きこもりの問題等、若年層の雇用機会や自立支援を実施する必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 若者が職業的に自立できるよう相談、支援を行っているさぬき若者サポートステーションが実施する、市役所での出張相談の開催に協力する。また、ホームページ等でさぬき若者サポートステーションの事業内容について広く周知する。 ハローワークやさぬき若者サポートステーション、社会福祉協議会などと連携し、ワンストップサービスのまちかど就活・職業相談会の利用者の増加に努める。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> さぬき若者サポートステーションが実施する、市役所での出張相談の開催に協力した(年間12回)。また、ホームページでさぬき若者サポートステーションの事業内容について周知した。 ハローワークやさぬき若者サポートステーション、社会福祉協議会などと連携し、まちかど就活・職業相談会を10月に実施した。(利用者 述べ9名) 							
担当課評価	事業成果	さぬき若者サポートステーションと連携・協力することで、若者の就労や就労するための支援に繋がった。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	若者の就労につながるよう、今後も継続した取り組みが必要である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	68	福祉制度などの充実★★	管理番号	68-1
------	----	-------------	------	------

担当部課	健康福祉部 福祉課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●	○				
課題	相談者の複合的な問題解決に向け、関係機関との連携強化と社会資源の開拓に努める必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	国の新たな生活困窮者自立支援制度の施行(平成27年4月1日予定)に向け、モデル事業(自立相談支援・就労準備・就労訓練・家計支援・学習支援)を継続して委託形式で実施する。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	生活困窮世帯に向けた、生活保護を受ける前の早い時期からの相談支援や生活支援が必要となっている。									
計画・実績	実施計画	国の新たな生活困窮者自立支援制度の施行(平成27年4月1日予定)に向け、全国69の自治体で取り組むモデル事業を実施する。								
	実績	自立相談支援センター(社会福祉協議会)と連携し、11月から県内で初めて「生活困窮者自立促進支援モデル事業」をスタートさせた。 相談件数:82件 自立解決件数:89件(平成26年3月末現在)								
担当課評価	事業成果	業務委託形式で事業を実施したが、問題点が見えてきたことや、関係機関と連携を強化することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	複合的な問題があり支援困難ケースが多いため、社会資源の開拓(雇用先の拡大、ハローワークなど関係機関との連携など)が必要である。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	69	高齢者が住みなれた家庭・地域で安心して暮らせるための生活自立に向けた取り組み	管理番号	69-1
------	----	--	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課 題	男女を問わず、住み慣れた地域で高齢者がいつまでも健やかに自分らしく生活していけるような環境づくりを市内全ての地域で進めていく必要がある。									
数 値 目 標	介護予防コミュニティ事業の実施地区数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		5地区	9地区	(12地区) 11地区	(14地区) 14地区	(17地区)	(17地区)	(17地区)	17地区	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・未実施コミュニティへの情報提供および実情に応じた支援方法の検討 ・コミュニティ組織との協働体制づくり 									
実 績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課 題	男女を問わず、住み慣れた地域で高齢者がいつまでも健やかに自分らしく生活していけるような環境づくりを市内全ての地域で進めていく必要がある。									
計 画 ・ 実 績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・未実施コミュニティへの情報提供および実情に応じた支援方法の検討 ・コミュニティ組織との協働体制づくり ・コミュニティ毎に企画ワーキングメンバーの選定と企画ワーキングの開催 								
	実 績	・未実施の3コミュニティにおいて認知症予防の協働事業の趣旨説明を行い、具体的な取り組みを開始した。								
担当課評価	事業成果	市内14コミュニティにおいて介護予防の取組が行われ、それぞれの地域の実情に応じ男女が共同で事業を開催している。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	未実施のコミュニティとの協働体制づくりを行う必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	69	高齢者が住みなれた家庭・地域で安心して暮らせるための生活自立に向けた取り組み	管理番号	69-2
------	----	--	------	------

担当部課	生活環境部 クリーン課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	高齢者が地域で安心して暮らしていくための環境整備を図る必要がある。									
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値		
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	高齢者が地域で安心して暮らしていくための環境整備を図る必要がある。									
計画・実績	実施計画	要介護認定を受けた高齢者のうち、ごみステーションへのごみ出しが困難な人に対して、ごみの戸別収集を行う。高齢者支援課で受付を行い、審査・決定する。								
	実績	丸亀市ふれあい個別収集実施要綱を制定し、平成25年9月1日より運用した。要介護及び要支援・障がい者の認定を受けた方を対象としている。 ・平成26年3月31日現在 実施件数 51 件								
担当課評価	事業成果	対象者にはすべて実施することができた。							達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後とも、社会的弱者のために事業を継続していく。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	71	高齢者の現状把握と相談業務の充実	管理番号	71-1
------	----	------------------	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	高齢者の介護等の相談について、地域ごとのニーズを把握し、窓口での解決や専門機関に繋いでいく体制の充実が必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	高齢者の介護等の相談について、地域ごとのニーズを把握し、窓口での解決や専門機関に繋いでいく体制の充実が必要である。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター及び各ランチと民生・児童委員等をはじめとする地域の支援者との連携 ・地域包括支援センター職員の相談能力向上のための研修参加 ・相談窓口の周知 ・高齢者及び介護に関する地域ごとの状況・ニーズ調査 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市内5カ所のランチが地域の身近な相談窓口として活動するとともに、各ランチにおいて介護教室の開催時に、介護に関する個別相談会を実施した。 ・地域包括支援センター職員、ランチ担当職員が各コミュニティの民生委員等の会合に出席し、地域での相談・支援の窓口としてランチの役割・介護教室について周知。また、市広報紙に掲載し周知に努めた。 ・高齢者及び介護に関する地域ごとの状況・ニーズ調査のため、6,000人を対象に健康とくらしの調査を行った。 							
担当課評価	事業成果	<p>高齢者及びその家族からの相談について、地域につながりのある老人介護支援センター及び民生委員等とともにあたることにより、相談者の生活環境にも配慮した対応につながっている。また、ランチによる介護教室、相談会の開催により、介護について孤立しがちな男性介護者への情報提供、また、その際に実施したアンケートを通じて介護ニーズの把握につなげている。</p> <p>健康とくらしの調査実施にあたり、対象の抽出方法を考慮することで、性別・年齢構成に偏りのない調査ができた。</p>						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	<p>地域において高齢者の問題に対して早期対応ができるよう、高齢者の実態把握に努める。</p> <p>地域ごとのニーズを的確に把握するために有効な分析方法を検討する。</p>							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	72	障がい者の住みやすい環境整備	管理番号	72-1
------	----	----------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		●	●	●	○				
課題	ユニバーサルデザインの考え方に基づき、障がい者をはじめすべての人が支障なく安心して生活することができる市営住宅の提供が必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・低層階への入居、住替え支援等を引き続き実施する。 ・事業スケジュールに基づき、既存住宅の住戸内外のバリアフリー化を進めるとともに、建替事業においては、障がい者等の居住に配慮した住戸を整備する。 								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	ユニバーサルデザインの考え方のもと、障がい者をはじめすべての人が利用しやすい施設や生活基盤・空間を整備するに当たり、限られた施設改修・補修の中での対応となる。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・平屋建て住宅や低層階への入居、住替え支援等を適宜実施する。 ・既存施設の改築・改修時に障がい者用に即応できるよう、適宜研究・検討を加え業務に当たる。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平屋建て住宅や低層階への住替え支援等の希望者はなし。 ・既存施設の改築・改修時に障がい者用に即応できるよう、適宜研究・検討を加え業務に当たった。 							
担当課評価	事業成果	平成25年度に策定した「市営住宅長寿命化計画」において、団地別・住棟別の活用方針を選定し、今後の建替や改善事業のスケジュールを定めた。「市営住宅長寿命化計画」に定めた修繕管理・改善事業の実施方針には、高齢者等が安全に安心して居住できるようするための視点を入れた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	住戸の提供機会を多く図れるよう、今後とも住宅の確保に努めたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	72	障がい者の住みやすい環境整備★	管理番号	72-2
------	----	-----------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
		教育部 図書館	●	●	●	○		
課題	高齢者、障がい者、健常者の区別なく、利用者が余暇を楽しむことができる環境づくりを行う必要がある。また、図書館に来館することが困難な利用者でも、余暇を楽しめるように整備する必要がある。							
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績								
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・大活字図書や点字資料、朗読テープ(CD)等を収集し、高齢者、障がい者に利用される資料の充実を図る。 ・障がい等により図書館への来館が困難な利用者へ、図書館資料の郵送貸出サービスの継続実施。 ・地元で図書を借りられるよう、移動図書館車「白鳥号」の運行の継続実施。 							
実績								
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点							

前年度の計画・担当課評価等								
課題	高齢者、障がい者、健常者の区別なく、利用者が余暇を楽しむことができる環境づくりを行う必要がある。また、図書館に来館することが困難な利用者でも、余暇を楽しめるように整備する必要がある。							
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・大活字図書や点字資料、朗読テープ(CD)等を収集し、高齢者、障がい者に利用される資料の充実を図る。 ・障がい等により図書館への来館が困難な利用者へ、図書館資料の郵送貸出サービスの継続実施。 ・地元で図書を借りられるよう、移動図書館車「白鳥号」の運行の継続実施。 						
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・大活字図書の購入34冊、点字サークルが絵本に点字シールを付与する等、高齢者、障がい者向け図書の充実を図った。 ・地元で図書を借りられるよう、移動図書館「白鳥号」の運行、郵送貸出サービスを継続実施している。 ・優先駐車場利用: 596件 						
担当課評価	事業成果	新たに出版される大活字図書や点字絵本、朗読CDを購入、また所蔵している絵本に点字シールを付与することにより、高齢者や障がい者に対応しやすい環境を整え、提供できる資料の増加を図った。					達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	引き続き、高齢者・障がい者に対応できる資料の情報収集を行い、閲覧・貸出できる資料の購入を継続していきたい。						

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	72	障がい者の住みやすい環境整備	管理番号	72-3
------	----	----------------	------	------

担当部課	生活環境部 クリーン課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
						●	●	⇒		
課題	障がい者が地域で安心して暮らしていくための環境整備を図る必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	障がい者が地域で安心して暮らしていくための環境整備を図る必要がある。									
計画・実績	実施計画	障がい者のうち、ゴミステーションへのごみ出しが困難な人に対して、ごみの戸別収集を行う。福祉課で受付を行い、審査・決定する。								
	実績	丸亀市ふれあい個別収集実施要綱を制定し、平成25年9月1日より運用した。要介護及び要支援・障がい者の認定を受けた方を対象としている。 ・平成26年3月31日現在 実施件数 14 件								
担当課評価	事業成果	対象者にはすべて実施することができた。							達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後とも、社会的弱者のために事業を継続していく。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	72	障がい者の住みやすい環境整備	管理番号	72-4
------	----	----------------	------	------

担当部課	建設水道部 建設課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
						○		

課題	障がいのある人も含め、全ての人が安全に生活できるユニバーサルデザインのまちづくりを進める必要がある。
----	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	・新たな取組として、歩道のカラー化を実施し道路の安全性の向上を図る。
------	------------------------------------

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	
----	--

計画・実績	実施計画	
	実績	

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	75	外国人向け相談体制の充実	管理番号	75-1
------	----	--------------	------	------

担当部課	市長公室 秘書広報課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	・年々増加する外国人の相談業務にあたっているが、ニーズも多様化し、関係各課との連携が重要となる。 ・外国人ということでの言葉の不自由さにより、自分で解決できる軽易な事項まで相談があるが、担当窓口で既存のパンフレット等を活用し、自立支援を念頭に相談に応じる必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	・担当課からの要請に随時対応。 ・外国人向け相談窓口を充実し、予約制にて相談業務にあたる。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	・年々増加する外国人の相談業務にあたっているが、ニーズも多様化し、関係各課との連携が重要となる。 ・外国人ということでの言葉の不自由さにより、自分で解決できる軽易な事項まで相談があるが、担当窓口で既存のパンフレット等を活用し、自立支援を念頭に相談に応じる必要がある。								
計画・実績	実施計画	・担当課からの要請に随時対応。 ・通訳ボランティアの登録及び活用。 ・外国人向け相談窓口を設置し、予約制にて相談業務にあたる。							
	実績	・国際交流協会と連携して、市の担当課からの要請に応じ随時対応した。 ・外国人からの相談も事前予約により受け付けた。(対応件数:445件) ・国際交流協会のフェイスブックを開設し、制度の改正による手続き等が必要となる場合など、タイムリーにお知らせした。							
担当課評価	事業成果	外国人向け相談業務を予約制にて行っているが、最近では事前予約が在住外国人に浸透してきており、時間を守る人が増えてきたため、以前に比べスムーズな対応ができています。 国際交流協会のフェイスブックの開設により、制度の改正による手続き等が必要となる場合など、事前に周知でき混乱を回避できた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	外国人の相談は男女の別なく年々増加し、内容も多岐にわたるが、重要な問題を放置し状況を悪化させないよう、相談業務の充実さらに努めなければならない。 担当課からの要請に応じて、国際交流協会職員が担当窓口で対応しているが、年々件数が増えて、国際交流協会職員の日常の業務となってしまっている。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	76	生活関係情報を入手しやすい環境づくり	管理番号	76-1
------	----	--------------------	------	------

担当部課	市長公室 秘書広報課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	市内で生活するうえで様々な問題を抱えている外国人への情報提供を平等・公平に行い、また必要な情報を入手しやすい環境を整える必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流協会の公式フェイスブックを市のホームページ(国際交流協会のページ)にリンクするなど、効果的な運用に努める。 ・日本語教室(水曜日・日曜日教室開催)を市内外国人に周知するためPRに努める。 ・必要に応じて、市からの通知文書等を翻訳。 ・地域のイベント等への外国人の参加を呼びかけ、地域での国際交流活動を促進。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	市内で生活するうえで様々な問題を抱えている外国人への情報提供を平等・公平に行い、また必要な情報を入手しやすい環境を整える必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに外国語(英語・中国語・スペイン語)の生活ガイドを更新して掲載。 ・日本語教室(水曜日・日曜日教室開催)を市内外国人に周知するためPRに努める。 ・必要に応じて、市からの通知文書等を翻訳。 ・地域のイベント等への外国人の参加を呼びかけ、地域での国際交流活動を促進。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流協会と連携し、日本語教室について広報紙などでのPRを随時行った。 ・市担当課から市内外国人への通知文書を翻訳した。(81件) ・ホームページに、関係機関先のホームページへのリンクを貼りつけた。 ・団体等の要請により、団体に属する外国人に対して生活指導を行った。 ・国際交流協会のフェイスブックを開設し、タイムリーな情報を提供した。 								
担当課評価	事業成果	ホームページに関係機関先のリンクを貼り付けることにより、より情報を入手しやすい環境づくりができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	情報提供していることを外国人だけでなく、外国人に関わる日本人にもPRし、より広く情報を届ける必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	77	外国人幼児・児童・生徒の保育・教育への配慮	管理番号	77-1
------	----	-----------------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		教育部 学校教育課			●	○			
課題	日本語が十分理解できない児童・生徒に対する日本語指導が必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<p>○日本語適応支援教室を新たに設置し、常時3人の指導者を配置し、初歩的な日本語学習や日本の学校への適応支援を行う。</p> <p>○日本語が十分理解できない外国人児童・生徒に対し、日本語指導者を派遣し、外国人児童・生徒の学習支援や学校生活支援を積極的に行う。</p>								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	日本語が十分理解できない児童・生徒に対する日本語指導が必要である。								
計画・実績	実施計画	○日本語が十分理解できない外国人児童・生徒に対し、日本語指導者を派遣し、外国人児童・生徒の学習支援や学校生活支援を積極的に行う。							
	実績	・日本語指導者(4名)を、1中学校と3小学校に延べ120回派遣した。							
担当課評価	事業成果	・日本語指導者(4名)を、1中学校と3小学校に派遣したことにより、日本語が十分理解できない外国人児童・生徒の学習支援や生活支援を行うことができた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	・外国人児童・生徒の中には、日本語がほとんどできなかつたり、日本の生活習慣がほとんど分からなかつたりする者が増えてきている。必要最低限の日本語力や日本の生活習慣を、まず身に付けさせる機会や場を設ける必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	78	市と市民の連携による予防啓発・学習の充実	管理番号	78-1
------	----	----------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	女性に対する暴力は、男女共同参画社会を実現する上で克服すべき重要な課題である。女性に対する暴力を容認しない社会風土を醸成するため、市職員も含めた継続的な意識啓発・研修を行う必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 女性に対する暴力の根絶に向け、啓発チラシ、市広報、ホームページ及び「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」を通じて啓発する。 DV防止職員研修を実施する。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性に対する暴力は、男女共同参画社会を実現する上で克服すべき重要な課題である。女性に対する暴力を容認しない社会風土を醸成するため、市職員も含めた継続的な意識啓発・研修を行う必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 女性に対する暴力の根絶に向け、啓発チラシ、市広報、ホームページ及び「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」を通じて啓発する。 DV防止職員研修を実施する。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 女性に対する暴力の根絶に向け、ホームページ等で啓発した。 「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」の中で、女性に対する暴力に関する実態報告及び予防啓発を行った。 女性に対する暴力の根絶に向け、啓発チラシを全戸配布し、啓発ティッシュを作成配布した。 DV防止職員研修を実施した。 								
担当課評価	事業成果	関係者に対し、丸亀市の暴力の現状などの情報を提供し、予防に努めることを共通認識できた。また、各団体等との連携により、多くの市民に女性への暴力に対する予防啓発を行い、相談窓口の情報提供ができた。市職員が二次被害の加害者とならないよう、意識啓発を行うことができた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	関係各団体との継続した連携・取り組みに努める必要がある。また、市職員に対する学習機会の充実もはかる必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	78	市と市民の連携による予防啓発・学習の充実	管理番号	78-2
------	----	----------------------	------	------

担当部課	市長公室 職員課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●	⇒				
課題	職員が暴力の加害者となることのないよう職員の意識啓発をはかる必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	職員が暴力の加害者となることのないよう職員の意識啓発をはかる必要がある。									
計画・実績	実施計画	・ハラスメントに関する職員研修を開催し、啓発を行う。								
	実績	・セクハラ予防に関する職員研修を開催した。								
担当課評価	事業成果	・セクハラに関する基礎的知識を習得し、個人及び各職場においてセクハラ予防の意識啓発につながった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	・今後も継続的に職員研修を開催し、ハラスメント予防の意識啓発に取り組む必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	78	市と市民の連携による予防啓発・学習の充実★	管理番号	78-3
------	----	-----------------------	------	------

担当部課	生活環境部 環境安全課 (H25 地域振興課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	犯罪の被害に遭わないために気をつけること、あるいは被害に遭った場合の相談先など、市民に知ってもらいたい情報を十分伝えることができていない。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	犯罪の被害に遭わないために気をつけること、あるいは被害に遭った場合の相談先など、市民に知ってもらいたい情報を十分伝えることができていない。								
計画・実績	実施計画	・防犯協会と連携して、意識啓発のための情報や相談先を記載したリーフレットなどを作成し、機会をとらえて市民のみなさんに情報提供する。							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯教室において、DVへの対処情報や女性向けの防犯情報を掲載したリーフレット「知っておきたい女性のための防犯のたしなみ」を講話の資料として活用した(11回)。 ・DVのみならず様々な被害にあわれた方への相談窓口を紹介したリーフレット「犯罪の被害にあわれた方やご家族のために」を地域振興課とコミュニティセンターに備え、市民への情報提供を行った。 ・4月に、丸亀コミュニティバス車内の電光掲示板にて、女性の犯罪被害防止標語を流した。 ・小学校高学年・中学生を対象に募集した防犯ポスターのテーマに「女性の防犯」を設けた。 							
担当課評価	事業成果	講座や防犯ポスターなどで“女性の防犯”のテーマを設けたことにより、少しずつではあるが、市民の方に対して啓発することができた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	継続的な取り組みとすることが必要である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	79	若年層への予防啓発、教育・学習の充実	管理番号	79-1
------	----	--------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	若年層に対してDV、デートDVの予防啓発を行うことは、男女共同参画社会の実現を阻害する要因となる女性に対する暴力を抑止することにつながるため継続的な取り組みが必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・成人式パンフレットの中で、デートDVの予防啓発を行う。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	若年層に対してDV、デートDVの予防啓発を行うことは、男女共同参画社会の実現を阻害する要因となる女性に対する暴力を抑止することにつながるため継続的な取り組みが必要である。									
計画・実績	実施計画	・DVやデートDV防止に関する啓発パンフレットの有効活用								
	実績	・さぬき福祉専門学校への出前講座において、パンフレットや啓発ティッシュなどで啓発した。 ・成人式パンフレットに啓発記事を掲載することで、デートDVの予防啓発を行った。								
担当課評価	事業成果	出前講座や成人式において、学生など若い人に向けてDVやデートDVの啓発を行うことができた。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	機会をとらえて若年層に向けた啓発を行っていく必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	80	セクシュアル・ハラスメントのない環境づくり	管理番号	80-1
------	----	-----------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	企業に向けセクシュアル・ハラスメント防止に向けた取り組みの必要性を啓発する機会が少ないため、企業に向けた啓発を積極的に行う必要がある。									
計画・実績	実施計画	「丸亀市企業人権・同和推進協議会」を通じて企業に向け啓発を行う。								
	実績	「丸亀市企業人権・同和推進協議会」総会時の研修の中で、セクシュアル・ハラスメント防止に向けた啓発を実施した。								
担当課評価	事業成果	労働局雇用均等室と連携することで、企業に向けた効果的な啓発を実施することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	セクシュアル・ハラスメントのない環境づくりにつとめるため、継続した取り組みが必要である。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	80	セクシュアル・ハラスメントのない環境づくり	管理番号	80-2
------	----	-----------------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		教育部 学校教育課			●	⇒			
課題	セクシュアル・ハラスメントのない環境を作ることが課題である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	セクシュアル・ハラスメントのない環境を作ることが課題である。								
計画・実績	実施計画	○セクシュアル・ハラスメントのない職場環境づくりのための働きかけを、校長会等機会あるごとに行う。 ○児童生徒がセクシュアル・ハラスメントに遭わないための仕組みづくりを行う。							
	実績	・毎月の校長会で、課長よりセクシュアル・ハラスメント防止についての指導を行った。 ・各小・中学校にセクシュアル・ハラスメントの相談窓口となる教員を、児童・生徒、教員の別に設けた。							
担当課評価	事業成果	・毎月の校長会で、課長よりセクシュアル・ハラスメント防止について資料を使用しながら指導を行ったことにより、各校でのセクシュアル・ハラスメント防止への意識は十分に高まってきている。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	・年度が変わることで教職員も変わることから、引き続き、セクシュアル・ハラスメント防止への指導を行っていく必要がある。 ・セクシュアル・ハラスメントの相談窓口の周知を、児童・生徒、教員にしっかりと行う必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	81	犯罪防止に配慮した環境整備	管理番号	81-1
------	----	---------------	------	------

担当部課	生活環境部 環境安全課 (～H25 地域振興課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	地域で自主的に防犯パトロールを実施している団体(自主防犯パトロール隊)の活動実態などを踏まえ、今後も継続的な活動となるよう何らかの支援を行っていく必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・パトロール隊が使用する装備品や消耗品などについて支援する。 ・他のパトロール隊の取り組みなどについて情報共有できる機会を設ける。 								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	地域で自主的に防犯パトロールを実施している団体(自主防犯パトロール隊)の活動実態や、継続していくために必要としていることなどを十分把握できていない。								
計画・実績	実施計画	毎年、郵送によるアンケート用紙に活動実績などについて記入してもらっているが、今年度はパトロール実施者に直接会って、ヒアリングさせていただく。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	自主防犯パトロール隊16団体に対して、ヒアリングを実施した。							
担当課評価	事業成果	直接会ってヒアリングさせていただくことにより、パトロール隊の活動実態や問題点、市や防犯協会などに対する要望などを詳細に知ることができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	自主防犯パトロール隊の活動を地域で継続していただけるよう、行政として、今後何らかの支援を行ってきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	81	犯罪防止に配慮した環境整備	管理番号	81-2
-----	----	---------------	------	------

担当部課	建設水道部 都市計画課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	女性に対する暴力の予防と根絶のためには、犯罪被害が発生しないような犯罪防止に配慮した施設の整備、普及が必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性に対する暴力の予防と根絶のためには、犯罪被害が発生しないような犯罪防止に配慮した施設の整備、普及が必要である。									
計画・実績	実施計画	・見通しの良い施設の整備(公園の樹木の切り下げ、支障樹木の伐採、夜間照明灯の改善) 【東新開児童公園、富士見児童公園、東汐入川緑道公園、塩屋町緑地他】								
	実績	・蓮池公園、東汐入川緑道公園、塩屋町緑地について、樹木の剪定、支障樹木の伐採等により、見通しを確保した。 ・東汐入川緑道公園、丸亀市民ひろば、塩屋町緑地について、夜間照明灯を改修した。								
担当課評価	事業成果	公園外からの見通しも確保し、明るい開かれた公園とすることで、誰もが安心して遊べるような、安全な公園づくりができた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	切り下げた樹木や高木の下枝が生長し、再び見通しを遮らないよう継続的な取り組みをしていきたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	81	犯罪防止に配慮した環境整備	管理番号	81-3
------	----	---------------	------	------

担当部課	建設水道部 建設課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	女性や子どもをはじめとする弱い立場の人々が犯罪被害に合わない為の環境整備を推進する必要がある。									
数値目標	防犯灯の設置数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		-	68	(138) 136	(206) 251	(351)	(451)	(551)	551か所	
実施計画及び実績										
実施計画	自治会からの申請に基づき、電柱などにLED防犯灯を設置することによって犯罪防止に配慮し、安心・安全な町づくりを推進する。今年度の防犯灯の新規設置数は100か所を目標とする。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性や子どもをはじめとする弱い立場の人々が犯罪被害に合わない為の環境整備を推進する必要がある。									
計画・実績	実施計画	自治会(町内会)からの申請に基づき、電柱などにLED防犯灯等を設置することによって犯罪防止に配慮し、安心・安全な町づくりを推進する。今年度の防犯灯の新規設置数は100か所を目標とする。								
	実績	平成25年度末までの新規設置数は、115か所。								
担当課評価	事業成果	自治会や近隣住民の要望が多数出てきている。条件を満たしている案件については、防犯灯を設置することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	犯罪防止のための防犯灯の設置の仕方が分からない方のために、制度のPRを続けたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	83	相談員の資質向上のための研修充実	管理番号	83-1
------	----	------------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		子ども未来部 子育て支援課	●	●	●	○			
課題	支援できる社会資源を掘り起こし、相談員の資質を向上させる必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・民間サービスを含めた多様な情報の収集を図りながら、現場で効果的な支援として用いることが出来るように、ケース記録などを精査するなど、実態を捉えるとともに、相談場面に同伴させてもらう実地研修を主として行う。また、各機関との継続的な連携も行えるよう、良好な関係づくりに努める。 ・増加する相談件数に対応する為に、平成26年度より相談員を1名増員し、本市の被害者等への支援体制の強化を図る。 								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	支援できる社会資源を掘り起こし、相談員の資質を向上させる必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・民間サービスを含めた多様な情報の収集を図る。 ・ケース記録などを精査することによって、実態を捉えるとともに、相談場面に同伴させてもらう実地研修を主とする。また、各機関との継続的な連携も行う。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・相談場面の実地研修。 ・各機関との連携を図るため定期的な支援方針会に14回(児童虐待14回)参加した。 ・県主催の研修会に9回(児童虐待3回、DV6回)参加した。 							
担当課評価	事業成果	困惑した被害者や子育てに悩んでいる保護者の意識を整理させ、今後に向けての方向性を見出すきっかけを与えるなど、被害者等一人一人に寄り添った適切な支援の提供に努めた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	通報件数の増加により、対応が遅れ気味である。相談員の人員増や支援体制の構築が急務となる。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	85	相談窓口の周知及び充実	管理番号	85-1
------	----	-------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	平成21年度に実施した市民アンケートでは、パートナーからの暴力を受けた体験があるにもかかわらず、33.3%の女性がどこ(誰)にも相談しなかったと回答している。その理由として、相談先がわからなかったという回答もあり、相談窓口情報のデータ更新及びその周知を継続して行う必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・相談窓口を積極的に周知する。 (ホームページや市広報、啓発チラシ、ティッシュ、カード等を利用した相談窓口の周知。)									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	平成21年度に実施した市民アンケートでは、パートナーからの暴力を受けた体験があるにもかかわらず、33.3%の女性がどこ(誰)にも相談しなかったと回答している。その理由として、相談先がわからなかったという回答もあり、相談窓口情報のデータ更新及びその周知を継続して行う必要がある。									
計画・実績	実施計画	・相談窓口の周知 (ホームページや市広報、啓発チラシ等を利用した相談窓口の周知。「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」を通じた相談窓口の周知)								
	実績	・女性相談窓口の周知 ホームページや男女共同参画パネル展、「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」などで周知した。 11月の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、啓発チラシを全戸配布した。 DV相談窓口を記載した啓発ティッシュ・啓発カード・啓発マスクを作成し配布した。								
担当課評価	事業成果	様々な啓発物品を作成・配布することで、機会をとらえて相談窓口の啓発をすることができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今後も啓発物品の効果的な利用により、啓発を進めていく必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	86	被害者の状況に配慮したきめ細やかな切れ目ない保護、自立支援	管理番号	86-1
------	----	-------------------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	さまざまな暴力の被害を受けた女性が、自立した生活が送れるように被害者のおかれた状況や地域の実状に応じた支援を行う必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・丸亀市家庭等における暴力対策連絡会の連携強化 (連絡会の定期開催及びDV対策ネットワークの随時開催)									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	さまざまな暴力の被害を受けた女性が、自立した生活が送れるように被害者のおかれた状況や地域の実状に応じた支援を行う必要がある。									
計画・実績	実施計画	・丸亀市家庭等における暴力対策連絡会の連携強化 (連絡会の定期開催及びDV対策ネットワークの随時開催)								
	実績	・DV対策ネットワーク会議を適宜開催 ・H25.6.27 「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」を開催し、家庭等における女性や子ども、高齢者、障がい者等の弱い立場にある者に対する暴力対策について、実態把握及び情報交換し、関係機関との連携強化に努めた。								
担当課評価	事業成果	計画的に連絡会を開催することができ、連絡会の構成員と丸亀市の現状などの情報を共有し、切れ目ない支援につなげることを共通認識できた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	DV対策ネットワーク・丸亀市要保護児童対策地域協議会・高齢者支援ネットワークの構成員及び新たに加わった障害者虐待防止等ネットワークがお互いに連携が取りやすくなるよう、継続した連絡会の開催が必要である。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	86	被害者の状況に配慮したきめ細やかな切れ目ない保護、自立支援	管理番号	86-2
------	----	-------------------------------	------	------

担当部課	健康福祉部 福祉課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
						●	●	○		
課題	障がい者の自立及び社会参加を促すため、障害者虐待防止法に基づき、被害者の状況に応じて関係機関と連携を図る必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	障害者虐待の緊急避難の判断について、障害者虐待ネットワークの実務者会等で協議していく。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	障がい者の自立及び社会参加を促すため、障害者虐待防止法に基づき、被害者の状況に応じて関係機関と連携を図る必要がある。									
計画・実績	実施計画	丸亀市家庭等における暴力対策連絡会と連携を図り、適切な支援に繋げることで被害者の安全と人権を擁護していく。								
	実績	・H25年6月27日開催の丸亀市家庭等における暴力対策連絡会の中で、連携して被害者支援にあたるよう申し合わせた。 ・H25年8月1日に「被虐待障害者の緊急一時保護に関する協定」を社会福祉法人香川県社会福祉事業団と締結し、被虐待障害者の緊急避難場所を確保した。								
担当課評価	事業成果	H25年8月1日に「被虐待障害者の緊急一時保護に関する協定」を社会福祉法人香川県社会福祉事業団と締結し、被虐待障がい者の緊急避難場所を確保することで、障害者の生命の危機を伴う深刻なケースについても対応できるようになった。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	緊急避難場所は確保したが避難までの状況判断等のシステムを整備していく必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	86	被害者の状況に配慮したきめ細やかな切れ目ない保護、自立支援	管理番号	86-3
------	----	-------------------------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
		子ども未来部 子育て支援課			●	○		
課題	DV被害者が自立するためのDV被害者保護支援施策を構築する必要がある。							
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績								
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・DV対策ネットワークの活用を含め、支援を効果的に実施できるように関係機関との連携を図る。 ・被害者一人一人に応じた、効果的で迅速なきめ細やかな支援の提供を目指し、平成26年度より相談員を1名増員し、本市の支援体制の強化を図る。 							
実績								
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点							

前年度の計画・担当課評価等								
課題	DV被害者が自立するためのDV被害者保護支援施策を構築する必要がある。							
計画・実績	実施計画	DV対策ネットワークの活用を含め、支援を効果的に実施できるように関係機関との連携を図る。						
	実績	DV対策ネットワーク会議を2回開催し、情報共有を図った。 県女性相談センターとの連携は上手く図れているが、他県へ支援を求めた場合に支援策のくい違いから、他県関係機関との連携が図れていない場合があった。						
担当課評価	事業成果	困惑した被害者の意識を整理させ、今後に向けての方向性を見出すきっかけを与えるなど、被害者一人一人に寄り添った支援ができた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後、香川県子ども女性相談センター主催の研修会等において、全国的な支援の統一性を要求する。 通報件数の増加により、対応が遅れ気味である。人員増や支援体制の構築が急務となる。						

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	86	被害者の状況に配慮したきめ細やかな切れ目ない保護、自立支援	管理番号	86-4
------	----	-------------------------------	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
					●	○			
課題	高齢者虐待防止法に基づき、高齢者の暴力被害について、迅速な対応と防止に向けた取り組みが必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	・家庭等における暴力対策連絡会との連携								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	高齢者虐待防止法に基づき、高齢者の暴力被害について、迅速な対応と防止に向けた取り組みが必要である。								
計画・実績	実施計画	・家庭等における暴力対策連絡会との連携							
	実績	・家庭等における暴力対策連絡会及び担当者会議に参加し、関係機関との連携に努めた。							
担当課評価	事業成果	連絡会及び担当者会議に参加し関係機関と連携を図ることで、被害者に関する住基ブロック等の対応が迅速に行えるようになった。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	高齢者の暴力被害について迅速に対応できるよう、関係機関との情報共有等更なる連携が必要である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	87	健康・体力づくりへの支援	管理番号	87-2
-----	----	--------------	------	------

担当部課	健康福祉部 健康課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●	○				
課題	男女ともに生活習慣病が大きな問題となっており、手軽に取り組める体力づくりの推進が課題となっている									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・手軽に歩ける市内のウォーキングコースの紹介 ・今まで紹介したウォーキングコースを冊子にまとめて紹介 ・手軽にできる運動の紹介(講演会等) 									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男女ともに生活習慣病が大きな問題となっており、手軽に取り組める体力づくりの推進が課題となっている									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・手軽に歩ける市内のウォーキングコースの紹介 ・運動による健康づくりのPR 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・元気くんだよりで、「夏休み！親子で楽しく運動しよう」との呼びかけを全戸配布した。(8月号広報配布時) ・かわら版9号(広島・郡家地区のウォーキングコースの紹介)の発行。(3月号広報配布時) ・健やかまるがめ21フェスタにおいて、ウォーキングコースの入ったうちわを配布した。 								
担当課評価	事業成果	・子どもを含めた取り組みは、親世代(祖父母)を含めた参加となり、家族ぐるみの啓発となった。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	市内のウォーキングコースで未実施の城坤地区の調査を実施し、さらなる啓発をする。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	87	健康・体力づくりへの支援	管理番号	87-3
-----	----	--------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		教育部 学校給食センター			●	○			
課題	学校給食情報を通じて、健康的な食生活習慣の必要性を啓発する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	ホームページや「給食だより」を通じて、食育情報を提供する。								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	学校給食情報を通じて、健康的な食生活習慣の必要性を啓発する必要がある。								
計画・実績	実施計画	ホームページや「給食だより」を通じて、食育情報を提供する。							
	実績	ホームページ、「給食だより」共に、レシピや食材検査に関する情報等を掲載し、男性にも読み易い内容になるよう配慮した。							
担当課評価	事業成果	レシピや食材検査についての問い合わせの電話やメールが何度かあり、提供する食育情報が、家庭でも活用されていることを実感している。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	更に家庭間での健康的な食生活習慣の一助となれるよう、男性にも興味を持てる食育情報の提供に取り組んでいきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	90	性差医療についての知識の普及*	管理番号	90-1
-----	----	-----------------	------	------

担当部課	健康福祉部 健康課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●	⇒				
課題	男女ともに生活習慣病が大きな問題となっており、効果的な予防啓発に努める必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男女ともに生活習慣病が大きな問題となっており、手軽に取り組める体づくりの推進が課題となっている									
計画・実績	実施計画	・3月1日～8日の「女性の健康週間」にあたり、糖尿病の予防啓発を行う。								
	実績	・平成26年3月発行の「丸亀市男女共同参画情報紙ゆめ」に、女性の健康週間啓発を目的に、糖尿病予防に関する記事を寄稿した。								
担当課評価	事業成果	「丸亀市男女共同参画情報紙ゆめ」には、今回初めて啓発文を掲載した。男女別データやチェック項目を取り入れ、性別に関わりなく生活習慣病に対する啓発を発信できた。							達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	常日頃から行っている啓発発信も重要であるが、新たな情報発信ができる機会を見つけて、更なる啓発に取り組みたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	94	性に関する教育の充実	管理番号	94-1
-----	----	------------	------	------

担当部課	教育部 学校教育課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●	⇒				
課題	児童・生徒に対し、妊娠・出産等に関する正しい知識を発達段階に応じて教育する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	児童・生徒に対し、妊娠・出産等に関する正しい知識を発達段階に応じて教育する必要がある。									
計画・実績	実施計画	○小学1年から中学3年まで、学年の発達段階に応じた性教育を実施する。 ○宿泊学習前の小学5年女児に対し、発達段階に応じた性教育を実施する。								
	実績	・各学校で性教育指導計画を作成し、それに基づき指導を行っている。 ・今年度は、国際ソロプチミスト丸亀より生理用品の提供を受けたので、各学校において小学5年女子児童に対し実際に使って学習を行った。								
担当課評価	事業成果	・性教育指導計画に基づき、各校で性に関する教育を行うことができた。 ・授業参観で性教育の授業を行うことで、家庭への啓発にも資することができた。 ・国際ソロプチミスト丸亀からの生理用品の提供は、5年女児の指導の際に非常に有益であった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	・各校での性に関する教育の実践を継続して行うとともに、内容の見直しを図るなど、性に関する教育の充実を図ることが必要である。 ・性に関する教育は、家庭での教育も重要であることから、家庭への啓発に取り組む必要がある。								